

令和3年8月14日

市政記者クラブ様

経済局中央卸売市場南部市場管理課

担当：松浦 電話：614-4129

(本日、午後6時30分まで待機しております。)

名古屋市中央卸売市場南部市場における新型コロナウイルス感染者の発生について

当市場内事業者（公益財団法人名古屋食肉公社）の従業員1名が新型コロナウイルス陽性であることが確認されましたので、お知らせします。

なお、当市場において、市場関係者はマスクの着用や手洗い、出勤前の発熱のチェック等体調管理を行うなど、感染防止対策を実施しており、取り扱っている食料品等への影響はありません。

1 患者

40歳代 男性

※8月12日（木）午後4時半まで勤務。以降、出勤していません。

2 経緯

8月12日（木） 保健センターの指示により、PCR検査を実施

8月14日（土） 新型コロナウイルス陽性と判明

3 当市場における対応

- ・当該職員が利用した市場内施設については、8月13日（金）に消毒作業を行いました。
- ・市場内事業者に対し、改めて感染防止対策の徹底を要請したうえで、市場及びと畜業務を通常どおり行っています。

※患者・ご家族等の人権尊重・個人情報保護にご理解とご協力をお願いします。

● 厚生労働省の新型コロナウイルスに関するQ & A（関連事業者の方向け）
令和2年7月29日時点版

1 食品等取扱い事業者の方へ

問1 食品を介して新型コロナウイルス感染症に感染することはありますか？

新型コロナウイルス感染症の主要な感染経路は飛沫感染と接触感染であると考えられています。2020年5月1日現在、食品（生で喫食する野菜・果実や鮮魚介類を含む。）を介して新型コロナウイルス感染症に感染したとされる事例は報告されていません。

製造、流通、調理、販売等の各段階で、食品取扱者の体調管理やこまめな手洗い、アルコール等による手指の消毒※、咳エチケットなど、通常の食中毒予防のために行っている一般的な衛生管理が実施されていれば心配する必要はありません。WHOは、一般的な注意として、生あるいは加熱不十分な動物の肉・肉製品の消費を避けること、それらの取り扱い・調理の際には、交差汚染予防のために注意すること、としています。

※手指の消毒は、作業前、用便後、生鮮の原材料や加熱前の原材料を取り扱う作業を終えた後などが、食品衛生上の危害の発生を防止するために重要です。

令和3年8月14日

市政記者クラブ様

公益財団法人名古屋食肉公社
担当 横井 電話 619-4171

(本日、午後6時30分まで待機しております。)

当社従業員の新型コロナウイルス感染について

当社従業員1名が8月14日(土)、新型コロナウイルス陽性であることが判明いたしました。

今後も関係各所と連携しながら、市場内外への感染拡大の防止を行い、市場機能に支障をきたすことなく食肉の安定供給に努めるとともに、お取引先様、従業員及びその家族の安全・健康確保を最優先に、迅速・適切に対応してまいります。